

とうかいグッドトイ委員会 おもちゃ通信

2020年
9月号



ホームページ: <http://toukaigoodtoy.web.fc2.com/>

おもちゃ通信は会員同士の情報共有とつながりづくりを目的として発行する月刊通信です(^o^)

こんなおもちゃを見つけました👉 「脱力人形」

皆さんは「脱力人形」ってご存じですか? 「プッシュトイ」、「プッシュフィギア」とも呼ばれています。おそらく名前を知らなくても、多くの方は見たことがあるはず。そう! 台座のボタンを押すと人形をつなぎとめているワイヤーが緩んで崩れてしまうあの人形です。お菓子のおまけにもついていたりして、意外と身近に昔からあったように記憶しています。最近ではプラスチック製が多いのですが、ドイツなどで作られた木製の人形はなかなか味わい深いものがあるんです。先日地元的美術館で開催された「古道具展」でたまたま見つけた脱力人形。

中古でもまだまだ動きます。間近で見るとわかる精巧さ。どうやってピンと糸を張るのでしょうか。1体300円は掘り出し物でした。



新連載47都道府県郷土玩具めぐり 「北海道 ニポポ」

今号から新コーナー筆者の独断で選ぶ「47都道府県郷土玩具めぐり」をスタートします。第1弾は北海道網走のこけしに似た郷土玩具「ニポポ」。ニポポとはアイヌの言葉で、「木の小さな子、人形」を意味します。

ニポポは戦後北海道の観光玩具として網走地域で作られています。もともとは樺太アイヌの人々の信仰偶像で、この木像に願いをかければ豊漁をかなえてくれる、また怪我や病気から身を守ってくれると信じられてきました。

戦後網走に引き上げてきた人々の生活の質として観光玩具に仕立てられました。昭和30年頃からは網走刑務所で矯正品として作られていることから、土産物店のほか、刑務所内、イベントなどで販売されています。

参考「日本郷土玩具事典」



★角さんの今月のゲーム 「モルック」

メーカー:TACTIC社(フィンランド)人数2人~
プレイ時間20分 年齢5才~

今回はゲームというよりスポーツに近い遊びをご紹介します! この木製の棒を投げて棒を倒すだけなのに面白い! 「モルック」です。モルック(Molkkky)はフィンランドの伝統的なゲーム kyykka をルーツとしており、ボーリングのように簡単なルールで誰でも楽しめます。基本は投げて倒した棒の数が得点になります。1本だけ倒すと高ポイント! 表示されている得点そのまま入ります。先に50点丁度獲得したチームの勝利、ですが50点を越えてしまうと得点が半分に…戦略が必要です!

屋外ゲームですが、広い場所なら屋内でも遊べます。秋のスポーツにでもいかがでしょう!



✂️ 作って遊ぼう! 番外編 「巻ぶえ」

材料 ストロー 新聞広告紙縦 27cm 横 5cm
(柔らか目) セロテープ 両面テープ

作り方

- ①縦長に袋を作る(空気が漏れないようにする)
- ②袋の口の部分、内側に両面テープを貼る。
両面テープ上にストロー2cm位なかに入れ、空気漏れがないように、袋を閉じる。
- ③下からクルクルと巻く。
- ④ストローから吹く。巻いたものが広がればOK

【編集後記】

今号から郷土玩具を紹介する新コーナーを始めました。おもちゃエッセイのネタ切れもありますが、通信のマンネリ化を防ぐため、時々入れ替えをしていきます。乞うご期待
by 内山